

番外編：GOMFサマーキャンプ参加報告 vol. 1



マクロビオティック

ヨガ教室

くつろぎ工房 主宰 森山幹麗

Moriyama Mikiyoshi

2015年7月4日〜12日、カリフォルニア州フレッチャーメドウズ国立公園で行われた「GOMFマクロビオティック・サマーキャンプ」に、3日目から最終日まで参加させていただく機会に恵まれました。GOMFとは、「George Ohsawa Macrobiotic Foundation」の略称です。桜沢如一先生や日本全国のマクロビオティック関係者の方々も参加された46年の伝統あるこのキャンプは、現在、チコ（カリフォルニア州）にお住まいのカールさんご家族（GOMF事務局）が主催されています。

今回のキャンプでは、(有)AMA Japanの七林秀郷さんとてもお世話になり、「マクロビオティック・ヨガ」を紹介することができました。



キャンプ参加者全体記念写真

時代や人種を問わず、本来人間として備わっている社会性や適応性を多くの人たちとの幸福のために養う能力として、「マクロビオティック・ヨガ」を通じて求道実行するべきことを再確認させていただいた出会いと感動の多いリアルキャンプとなりました。

野性の熊が出没するフレッチャーメドウズの国立公園内山奥での自然豊かな環境で、120人程が集るテント生活スタイルから、マクロビオティックの感性を磨く本質をしっかりと学び、実体験として心身の細胞に蓄えられたことを心から感謝いたします。

生命現象の源となる食の伝統が精神文化世界に発展普及しているマクロビオティックの世界観について、海外の愛好家の方々の声もたくさん聞くことができました。

特に感じたことは、共感能力（エンパス）の高い人々（特に日本人）が、経済優先社会の権力的な形で人や物を使い捨てにし、道徳や環境を破壊するような物事に共感して流されるのではなく、森羅万象の本質的な事に意識と生命（魂）が結びついていることを認識することで、生活する環境（国や人種）が違っても、幸福の基礎となる健康のための条件は万国

共通であり変わらないと感じられたことです。

多くの社会問題を世界規模で解決に導けるような「宇宙の共時性」といえるような物事に、心から共感できる人が確かめ合える繋がりが生まれることを今後も応援し、実践し続けたいと思います。

次回はキャンプ中の食事やイベントの報告をさせていただきます。

GOMFキャンプのご案内

2016年のGOMFキャンプ日程及びお問合せ先は下記の通りです。

日程 2016年7月15日～23日

場所 カリフォルニア州 バインクレスト湖

お問い合わせ

GOMFホームページ：(キャンプ情報詳細掲載)
<http://www.ohsawamacrobiotics.com/>

七林秀郷(桜沢如一資料室スタッフ、マクロビオティック・ヨガ事務局長(修了生)、ツアー企画・通訳・写真撮影担当)協賛・協力：GOMF・(有)AMA Japan

INFORMATION

森山幹麗先生の「ヨガ特別集中講座」は1月23日(土)を予定しています。詳しくは巻末6ページをご覧ください。



もりやま みきよし

リマ・クッキングスクール師範科修了。大森桜正食医学講座修了。北海道農業専門学校農業本科卒。日本プレクシャ・ディヤーナ協会役員。NPO法人日本YOGA連盟指導員。NPO法人沖ヨガ協会会員。くつろぎ工房主宰。
<http://kutsurogi.ciao.jp/>